



コロナウイルス最大の脅威とは

→死亡するリスクがある・高いということ



死者に関するデータ
は少ない・充実度が
低い

厚労省

さらに死者に関しては感染者よりも早い。

令和2年4月21日公表分から、各市区町村がウェブサイトで公表されている情報を積み上げる形に変更した。



死者は感染者よりも圧倒的に少ないにも関わらず死者に関するウェブサイトで公表されている情報を積み上げる形に変更。

死に関するデータを国で把握できていない。データ収集も行わず、指針も示さない厚労省の対応は問題である。

厚労省は都道府県単位でしか見ていない

時期を問わず初期から都道府県単位でのみのコロナ関連情報を報告。
各都道府県・市区町村HPにおいても都道府県HPではデータが死者の期間別データがあるのに対し、市区町村HPでは死者の期間別データが公開されている市区町村は非常に少ない。

これでは田舎と都会を一緒に考えてしまうことになり、各市区町村での詳細な感染者、死亡者の現状を把握できないのではないか？

→都道府県単位でしかコロナを把握しようとしなない姿勢が問題である

累積死亡者数のデータが無い

東京特別区

- 大田区・板橋区
- 北区・新宿区・中野区
- 豊島区・港区・文京区
- 台東区・中央区・千代田区

→約半数の区が死亡者数のデータを非公開

政令指定都市

- 該当無し
- 全ての市区町村で公開

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1	市区町	人口	人口順	累計感	感染数	陽性者	陽性者	死亡者	死亡者	死亡率	死亡率	死亡率	死亡率
2	横浜市	3778318	2	69275	1	1833.49		8	581	1	15.3772	1	838.686
3	神戸市	1827022	1	27208	2	1781.77	30	611	4	40.0125	14	2245.66	17
4	川崎市	1539081	3	40060	3	2602.85	29	240	5	15.5937	10	599.101	10
5	大阪市	2754742	6	89055	4	3232.79	20	1322	7	47.99	13	1484.48	25
6	札幌市	1975065	4	37408	5	1894.01	27	840	2	42.5302	2	2245.51	2
7	名古屋市	2333406	5	43747	6	1874.81	26	469	8	20.0994	18	1072.07	23
8	足立区	677536	14	17568	7	2592	10	183	16	27.0096	19	1041.67	28
9	京都市	1464890	7	24361	8	1662.99	31	203	3	13.8577	3	833.299	1
10	千葉市	975210	8	18331	9	1879.7	35	0	9	0	17	0	18
11	仙台市	1097196	9	10080	10	918.706	34	66	11	6.01533	20	654.762	20
12	杉並区	575691	20	15459	11	2685	18						
13	福岡市	1613361	12	34345	12	2128.79	28						
14	高崎市	450815	24	12318	13	2732	19	135	17	29.9458	11	1095.96	21
15	渋谷区	229994	33	9814	14	4267		1					
16	世田谷区	921708	25	27613	15	2995	21	122	10	13.2363	7	441.821	11
17	森川区	398732	19	11459	16	2873	25	146	21	36.6161	16	1274.11	26
18	江戸川区	690614	26	18141	17	2626	15	119	13	17.231	8	655.973	14
19	鎌倉市	731360	27	17333	18	2369	23						
20	広島市	1201281	15	13150	19	1094.66	33	127	6	10.572	5	965.779	3
21	新潟市	789715	10	3595	20	455.228	39	61	15	7.72431	22	1696.8	13
22	江東区	510692	28	13126	21	2970	22	83	22	16.2525	12	632.333	24
23	墨田区	283153	30	10147	22	3583	13	77	14	27.1938	6	758.845	9
24	大田区	728437	34	19151	23	2629	6						
25	北九州市	939622	21	10868	24	1156.64	36	108	20	11.494	15	993.743	16
26	墨田区	264515	31	7140	25	2699	12	50	12	18.9025	4	700.28	7
27	堺市	826447	13	13913	26	1683.47	37	250	19	30.25	21	1796.88	12
28	板橋区	573966	35	14440	27	2515	7						
29	北区	348274	36	9306	28	2672	4						
30	相模原市	725302	11	11747	29	1619.6	41	103	23	14.201	23	876.82	22
31	中野区	335813	38	11968	30	3563		3					
32	豊島区	297946	39	10601	31	3558		2					
33	荒川区	216098	32	5691	32	2633	16						
34	さいたま市	1324591	29	22181	33	1674.55	32	160	18	12.0792	9	721.338	6
35	浜松市	791155	18	5372	34	679.007	38	63	25	7.96304	23	1172.75	19
36	熊本市	738744	22	8247	35	1116.35	40	62	28	8.39262	27	751.789	27
37	新宿区	343494	37	17739	36	5164	14						
38	台東区	203219	42	6509	37	3202	9						
39	岡山市	725108	23	7680	38	1059.15	42	45	27	6.20597	26	585.938	15
40	文京区	227224	41	5632	39	2478	17						
41	港区	258940	40	9920	40	3831	24						
42	中央区	157484	43	5632	41	3576	5						
43	静岡市	693759	16	5806	42	836.89	43	52	24	7.4954	24	895.625	8
44	西宮市	485705	17	8485	43	1746.95	44	61	26	23.0593	25	1319.98	4
45	千代田区	61420	44	1838	44	2992	11						

期間別の死亡者データが無い→過去に遡って死亡者を調べられない

東京特別区

- ・世田谷区・練馬区・大田区
- ・江戸川区・足立区・杉並区
- ・板橋区・江東区・西宮市
- ・葛飾区・品川区・北区
- ・新宿区・中野区・豊島区
- ・目黒区・墨田区・港区
- ・渋谷区・文京区・荒川区
- 台東区・中央区・千代田区
- 品川区以外は公開無し

政令指定都市

- ・横浜市・大阪市
- ・札幌市・福岡市・川崎市
- ・京都市・広島市・仙台市
- ・北九州市・堺市・浜松市・新潟市
- ・熊本市・相模原市・岡山市・静岡市
- 「さいたま市・神戸市・千葉市・名古屋市」以外の市区町村は全て無し

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1	市区町	人口	人口順	累計感	感染者	陽性者	陽性率	死亡者	死亡者	死亡率	死亡率	死亡率	死亡率
2	横浜市	3778318	2	69275	1	1833.49		8	581	1	15.3772	1	838.686
3	神戸市	1827022	1	27208	2	1781.77	30	611	4	40.0125	14	2245.66	17
4	川崎市	1539081	3	40060	3	2602.85	29	240	5	15.5937	10	599.101	10
5	大阪市	2754742	6	89055	4	3232.79	20	1322	7	47.99	13	1484.48	25
6	札幌市	1975065	4	37408	5	1894.01	27	840	2	42.5302	2	2245.51	2
7	名古屋市	2333406	5	43747	6	1874.81	26	469	8	20.0994	18	1072.07	23
8	足立区	677536	14	17568	7	2592	10	183	16	27.0096	19	1041.67	28
9	京都市	1464890	7	24361	8	1662.99	31	203	3	13.8577	3	833.299	1
10	千葉市	975210	8	18331	9	1879.7	35	0	9	0	17	0	18
11	仙台市	1097196	9	10080	10	918.706	34	66	11	6.01533	20	654.762	20
12	杉並区	575691	20	15459	11	2685	18						
13	福岡市	1613361	12	34345	12	2128.79	28						
14	高崎市	450815	24	12318	13	2732	19	135	17	29.9458	11	1095.96	21
15	渋谷区	229994	33	9814	14	4267	1						
16	世田谷区	921708	25	27613	15	2995	21	122	10	13.2363	7	441.821	11
17	森川区	398732	19	11459	16	2873	25	146	21	36.6161	16	1274.11	26
18	江戸川区	690614	26	18141	17	2626	15	119	13	17.231	8	655.973	14
19	鎌倉市	781360	27	17333	18	2369	23						
20	広島市	1201281	15	13150	19	1094.66	33	127	6	10.572	5	965.779	3
21	新潟市	789715	10	3595	20	455.228	39	61	15	7.72431	22	1696.8	13
22	江東区	510692	28	13126	21	2370	22	83	22	16.2525	12	632.333	24
23	豊原区	283153	30	10147	22	3583	13	77	14	27.1938	6	758.845	9
24	大田区	728437	34	19151	23	2629	6						
25	北九州市	939622	21	10868	24	1156.64	36	108	20	11.494	15	993.743	16
26	墨田区	264515	31	7140	25	2699	12	50	12	18.9025	4	700.28	7
27	堺市	826447	13	13913	26	1683.47	37	250	19	30.25	21	1796.88	12
28	板橋区	573966	35	14440	27	2515	7						
29	北区	348274	36	9306	28	2672	4						
30	相模原市	725302	11	11747	29	1619.6	41	103	23	14.201	23	876.82	22
31	中野区	335813	38	11968	30	3563	3						
32	豊島区	297946	39	10601	31	3558	2						
33	荒川区	216098	32	5691	32	2633	16						
34	さいたま市	1324591	29	22181	33	1674.55	32	160	18	12.0792	9	721.338	6
35	浜松市	791155	18	5372	34	679.007	38	63	25	7.96304	23	1172.75	19
36	熊本市	738744	22	8247	35	1116.35	40	62	28	8.39262	27	751.789	27
37	新潟区	343494	37	17739	36	5164	14						
38	台東区	203219	42	6509	37	3202	9						
39	岡山市	725108	23	7680	38	1059.15	42	45	27	6.20597	26	585.938	15
40	文京区	227224	41	5632	39	2478	17						
41	港区	258940	40	9920	40	3831	24						
42	中央区	157484	43	5632	41	3576	5						
43	静岡市	693759	16	5806	42	836.89	43	52	24	7.4954	24	895.625	8
44	西宮市	485705	17	8485	43	1746.95	44	61	26	23.0593	25	1319.98	4
45	千代田区	61420	44	1838	44	2992	11						

市区町村単位では 詳細な死亡者のデータが少 ない

- 東京特別区は累積の死亡者数を公開していない都市11と約半数が非公開
- 政令指定都市は全ての都市で公開されている
- しかし、日別（期間ごとの）での死亡者数が公開されている市区町村は
 - 政令指定都市
 - さいたま市・神戸市・千葉市・名古屋市
 - 東京特別区
 - 品川区のみ

波ごとの死亡率分析は日別（期間ごとの）での死亡者数が公開されている都道府県単位での死亡率分析に切り替える

死者のデータを検証



死亡率

- 死亡率（累積死亡者数÷累積感染者数）を計算
→感染をした時に死亡するリスクがどの程度か把握できる
- 47都道府県を比較
- 各都道府県のホームページより

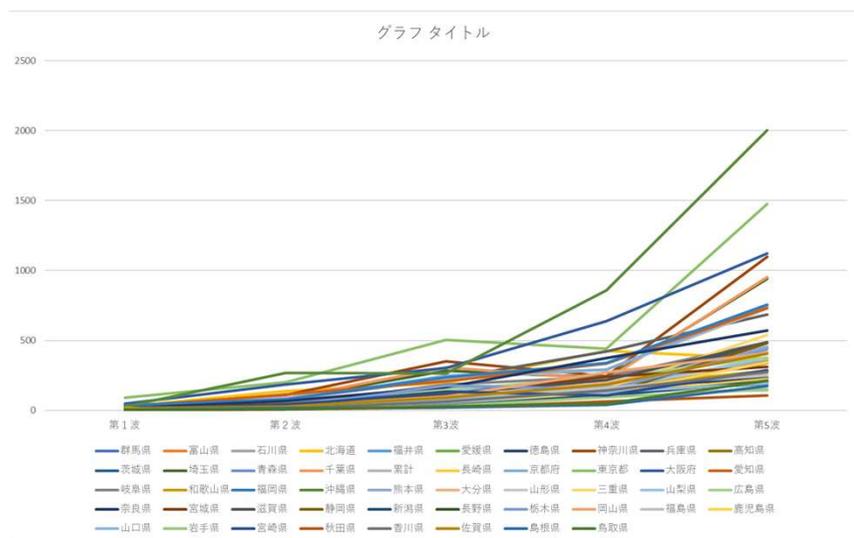
感染の波ごとの死亡率

- 死亡率（第～波死亡者数÷第～波感染者数）
- 第～波死亡者数の算出方法
例) 第2波（2020年8月1日～11月30日）
= 2020年11月30日までの累積死亡者数
- 2020年8月1日までの累積死亡者数

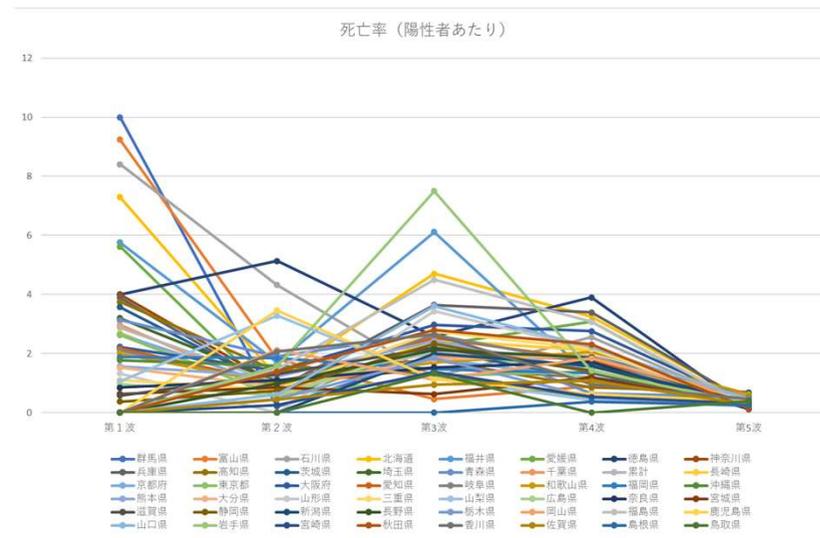
陽性者率と死亡率のグラフ

第5波で感染者拡大に伴い陽性者率は全国的に上昇しているが死亡率は反比例するよう減少している

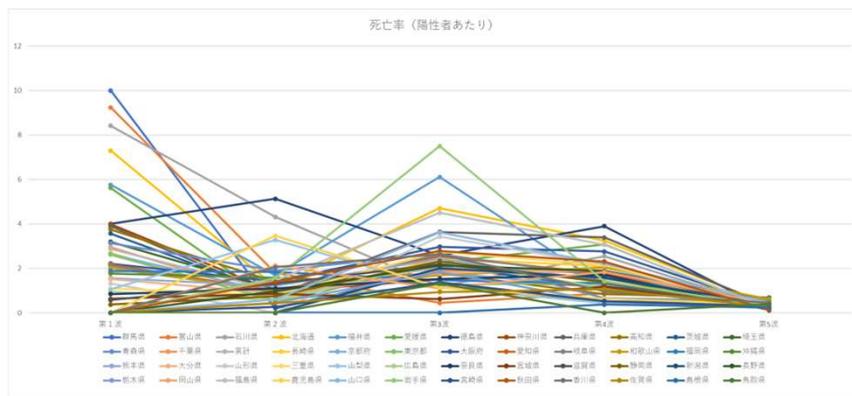
陽性者率



死亡率

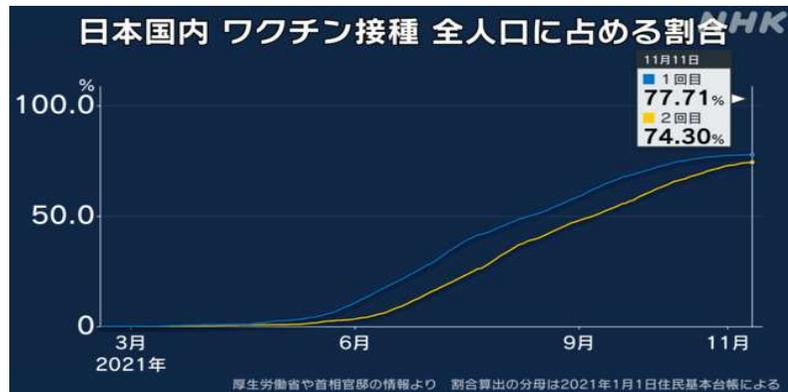


死亡率低下の理由は？



- 第5波（7月1日～10月31日）に対して
- ワクチンの摂取は6月あたり（第4波の終わりから）から進んでいる

- 第4波から第5波にかけて死亡率が増加している都道府県が無い



→以上の2点からワクチン接種の効果は死亡率の低下に影響を与えているのではと仮説を立てて現在検証中

川崎市は死者に関するデータが充実

・死者に関する情報が政令指定都市＋東京特別区の中で最も充実していた。

・死者に関するデータが詳細に公開されていること自体が珍しい。

→川崎市の死者のデータ公開に関する姿勢は良い

【患者情報 本市3405例目】

年 代 : 80代
性 別 : 女性
居 住 地 : 市外
職 業 : 無職
死 因 : 新型コロナウイルス感染症
症状・経過 : 12月 7日 発熱
12月15日 市内医療機関で検体採取
新型コロナウイルス陽性と判明
12月29日 死亡確認
そ の 他 : 12月16日に発表したコロナ陽性患者

本市において新型コロナウイルス感染症関連で死亡した方は、58例目となります。

死者に関するデータを国すら正確に把握できていない状況に我々は置かれている。死者に関してはセンシティブになるべきではないか。